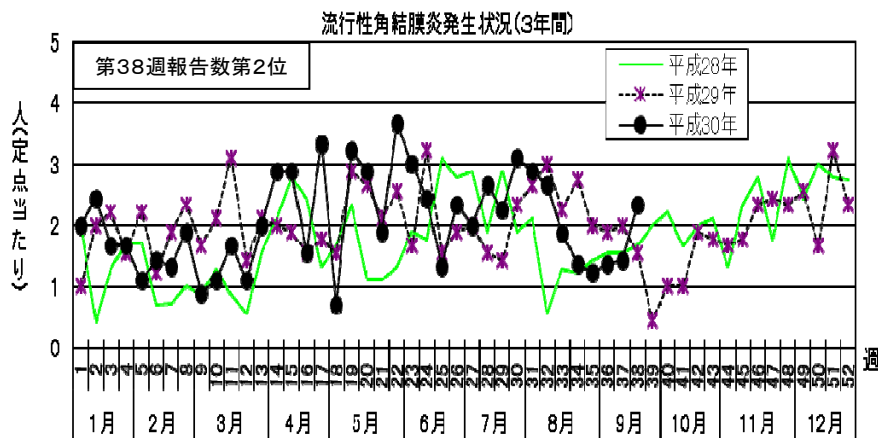
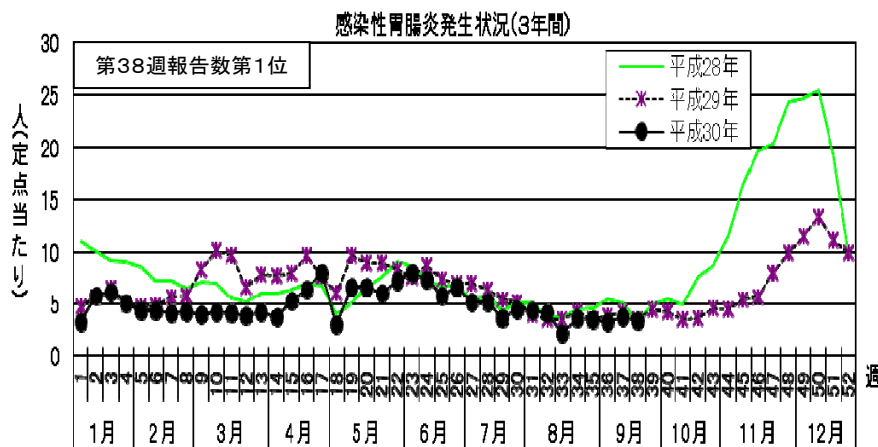


# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

平成30年9月17日（月）～平成30年9月23日（日）〔平成30年第38週〕の感染症発生状況

第38週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) 流行性角結膜炎 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。  
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.33人と前週（3.65人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。  
 流行性角結膜炎の定点当たり患者報告数は2.33人と前週（1.44人）から増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。  
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.00人と前週（2.22人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



## 地域的な流行がみられています！～インフルエンザ～

現在はインフルエンザの流行シーズンではありませんが、9月上旬に東京都内の小学校で今季初となるインフルエンザによる学級閉鎖がみられました。川崎市内においても、平成30年第37週（9月10日～9月16日）以降、川崎区からの報告が増加しており、保育園等の施設でインフルエンザの集団感染事例が発生しています。流行シーズン前ではありますが、周辺での流行状況に御注意ください。

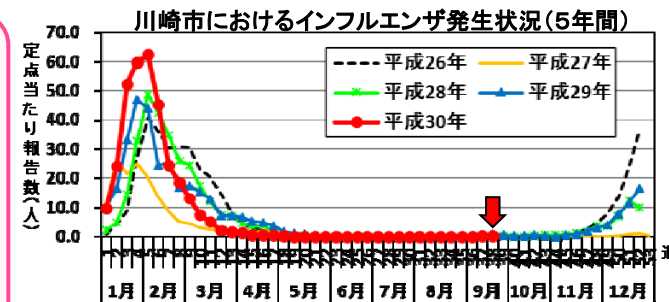
### インフルエンザの予防対策！

- **流行前に**
  - ✓ ワクチン接種
- **インフルエンザが流行したら**
  - ✓ 咳エチケット
  - ✓ 外出後の手洗い等
  - ✓ 適度な湿度の保持
  - ✓ 十分な休養とバランスのとれた食事
  - ✓ 人混みや繁華街への外出を控える



### ～3つの咳エチケット～

- マスクを着用する（口・鼻を覆う）
- ティッシュやハンカチで口・鼻を覆う
- 上着の内側や袖で覆う



学校・保育園等欠席者サーベイランス情報  
 【インフルエンザと診断された保育園児等報告数\*】  
※在籍者100人当たり

